

— 南総地区の人口 —  
 人口 22,461人  
 男 11,327人  
 女 11,134人  
 世帯数 10,261世帯  
 令和元年5月1日現在

# ふれあい

## 地域で守ろう『福祉のまち、南総』

編集 南総地区社協  
 広報委員会  
 発行責任者 地区社協会長  
 児井敏雄  
 事務局 南部エリア推進  
 センター内  
 電話 92-1481



「ふまねつと」による健康づくり（通いの場）



南総地区には六つの小学校区福祉ネットワークがあります。

今後ともみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

会長 児井 敏雄

### 新会長あいさつ

このたび南総地区社会福祉協議会の会長を拝命する事になりました。前任の小澤さんの後任として、微力ではございますが皆さまと共に地区の福祉サービスに尽力してまいります。よろしくお願いいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それら各小学校区小域福祉ネットワークはそれぞれの地域の特徴もあり、活動の内容が異なります。地区社協では各小域ネットワークの良いところを共有し市民への福祉サービスの充実に寄与できるように連絡会を通じて連携して取り組んでいます。地区社協としての自主事業や市原市の基本事業である「通いの場」推進事業の後押しなどにも引き続き尽力してまいります。

今回は役員理事の大幅な交代がありました。留任いただいている方々は業務には精通されていますので事業は今年度の計画通り遂行できるものと考えております。

今後「通いの場」等による高齢者交流の場は増えてくると思いますが、閉じこもりがちの方にとって最初の一步は、なかなかハードルが高いものですが、その一助になればと思っています。

### 感謝の言葉

私儀 平成二十六年四月に南総地区社会福祉協議会理事に就任し、翌二十七年四月に会長職を拝命し、二期四年間勤めてまいりましたが、今回会長を退任することとなりました。

在任中は、理事の皆様、そして町会長の方々ははじめ各種関係団体との連携協力の多大なるご支援、ご協力をいただき、地区社協の運営並びに事業の推進を大過なく職責に終止符を打つことができました。

数える歳月には地域の数多くの住民の皆様との出会い、親交を通じて温かいご厚情を賜り、過ぎし日の思い出は私の人生の宝物として、生涯脳裏から消えないことと思います。本当に有難うございました。

終わりに昨年度策定しました「地域福祉行動計画」が、将来の活動機能に生かされますことと併せて「通いの場」が、さらに推進されますことを願い、地域の皆様の益々のご健勝と幸せを祈念して退任のあいさついたします。

(小澤 誠司)

### 予算の概要

二〇一九年度の地区社協予算は、前年度比率の約一・八%増の四、一〇五、二二六円となりました。

収入については、前年度の比較として変わった点は、市原市社会福祉協議会補助金のうち、地区住民会費五十%と共同募金配分比率二十%が還元され、合わせて地区住民が当該地域で生涯、安心・安全に暮らすことのできるまちづくりに目的に、昨年度作成した南総地区行動計画の推進及び地域包括支援システムへの取り組みに対する会議運営費が三二〇、〇〇〇円配分され、総額一、一七八、一〇〇円計上されております。併せて賛助会費一、〇〇〇、〇〇〇円

の結果、七五、三四〇円の増額となり支出については、利用者による支出については、利用者に喜ばれるサロン事業（食事サービス・茶話会、子育てサロン）、地域ふれあい会食会、地域福祉支援事業（クリスマス会）、高齢者支援事業、在宅介護者支援事業、地域福祉を担う人材育成事業、相談支援事業、災害ボランティア事業など南総地区の地域福祉につながるよう予算となりました。

南総地区社会福祉協議会では、予算額の約二十五%を占める賛助会費の確保に向けて、地域の皆様に働きかけを行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 2019年度事業計画及び予算概要

事業名	開催日	時間等	場所
相談支援事業	毎週土曜日	13:00~15:00	なのはな館相談室
福祉バザー	11月17日(日)	9:00~12:00	南総公民館体育館
ふれあい・いきいきサロン (食事サービス)	5月17日・6月21日 7月19日・9月20日 10月18日・11月15日 12月13日・1月17日	金曜日	南総公民館 ※4・8月の開催はなし
子育てサロン (のびのびキッズ)	10月14日(月・祝) 12月14日(土) 3月28日(土)	10:00~11:30	南総公民館等
広報紙発行事業	6月20日(木)	ふれあい38号	なのはな館 (編集作業)
	12月20日(金)	ふれあい39号	

#### ■サロン事業 1,127,000円

- ・給食サービス 447,000円
- ・茶話会、介護予防 580,000円
- ・子育てサロン 100,000円

#### ■福祉バザー事業 115,000円

11月17日南総公民館体育室にて実施  
 ※今年も皆様の善意をお願いします

#### ■広報事業 130,000円

#### ■助成金 481,000円

地区社協関係13団体  
 への活動助成金

### 2019年度 一般会計予算 4,105,236円

#### ■事務費等 1,094,236円

- ・会議費 140,000円
- ・事務費 240,000円
- ・交際費 40,000円
- ・旅費 134,000円
- ・事務局拠点維持費 127,000円
- ・雑費 55,000円
- ・予備費 358,236円

#### ■その他の事業 821,000円

- ・地域ふれあい会食事業 352,000円
- ・地域福祉支援事業 120,000円
- ・在宅介護者支援事業 21,000円
- ・高齢者支え合い事業 160,000円
- ・連携協働体制づくり事業 30,000円
- ・日常生活支援事業 13,000円
- ・相談支援事業 40,000円
- ・人材育成事業 35,000円
- ・災害ボランティア事業 50,000円

#### ■研修費 337,000円



# トピックス

## 鶴舞小域福祉ネットワーク

### ふれあい茶話会の支援について

鶴舞大蔵屋団地では、平成二十六年五月から、九月、十二月を除く年十回の、ふれあい茶話会を開催して本年五月で四十九回の開催となりました。

毎回、三〇名を超える高齢者の方々に参加していただき、南総地区の方々による各種の演芸を楽しんだり、健康作りや安全に関するお話を聞いたり楽しい時を過ごしています。

会の運営には自治会、寿会、南総地区社協から補助金をいただきと共に民生委員、安心訪問員やお手伝いの女性が裏方として、準備や後片付けをいただいています。



支援者の皆さん

特にお手伝いの女性や参加の有志の方々が、漬物や煮物、果物等を持って来て下さり、話し合いと、おいしい食べ物で会を盛り上げていただいています。

参加される方は催物の他に、特色あるおいしい食べ物を楽しみにしておられます。

毎回、多くの方に参加していただいている裏側には、このような沢山の方々の支えが続きできていると思います。

## 平三地区

### 廃校を活用した地域の取組み

平三地区は六町会、三百世帯、人口八百人。年々進む人口減少、高齢化。なんとも淋しい事です。しかし、平三地区の人々は悲しんだり、落ち込んだり、悲観したりしていません。助け合い、支え合い、楽しい夢のある明日を信じて心は豊かに過ごしています。

人口が減り続け、いずれ地区が無くなるうとしても平三で生まれ、平三で育ち、色々の事情で他地区で生活している我々の子ども、兄弟、伯父伯母、平三を故郷とする全ての人々にはすばらしい、そして誇るべき平三のDNAは受け継がれていくはずと信じ、現在平三で暮らす私たちが今やらなければならない事、それは先人たちが築いて下さった文化、伝統を守っていくとともに、すばらしい文化伝統を積み重ねていく事と考えます。

「平三小学校」は残念ながら四年前に閉校となってしまいましたが、学校こそ住民にとって

## 第2層協議体について

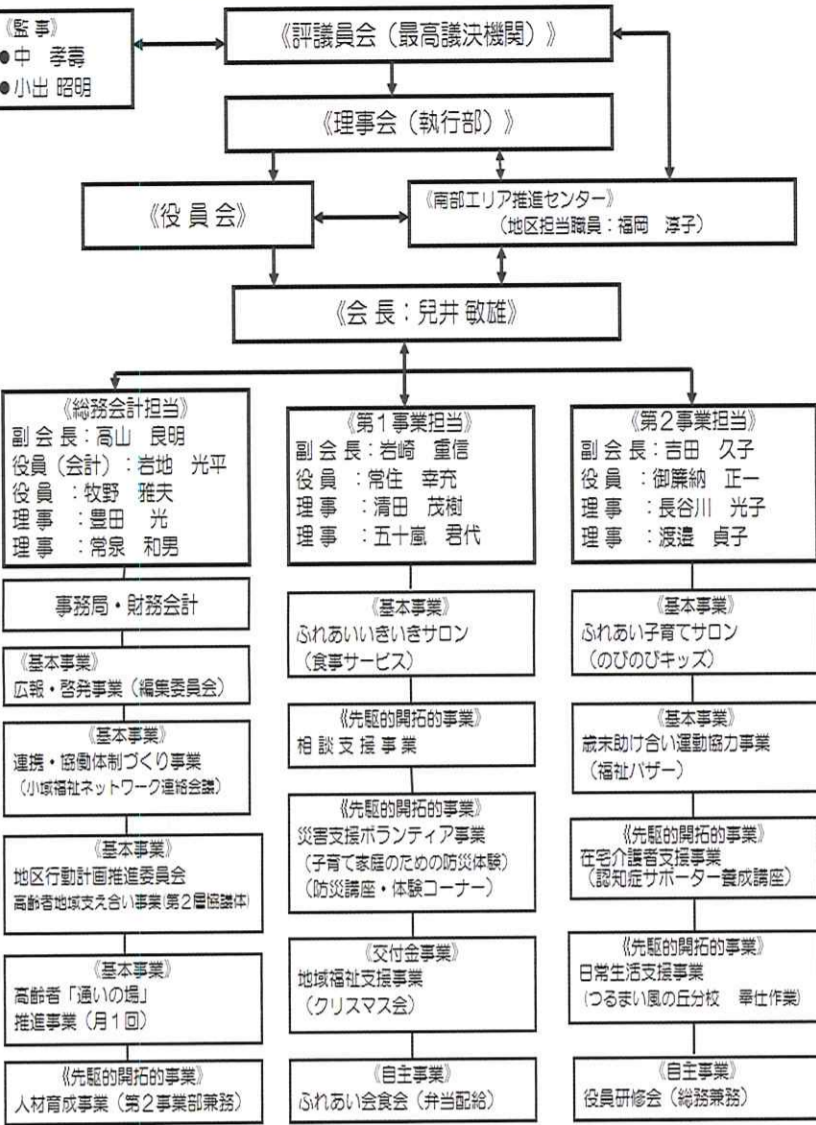
### 誰もが生きがいを感ずる共生社会を目指して

南総地区社協では、昨年九月に「南総地区福祉行動計画」を策定し、地域福祉のさらなる推進を図ることとなりました。

前号でも触れましたが、南総地区の現状を分析すると高齢者が高齢者を見守るようなケースが見受けられ、今後は若い世代の参加が必至となっております。併せて地域福祉を担う人材の育成も明確な課題となっております。

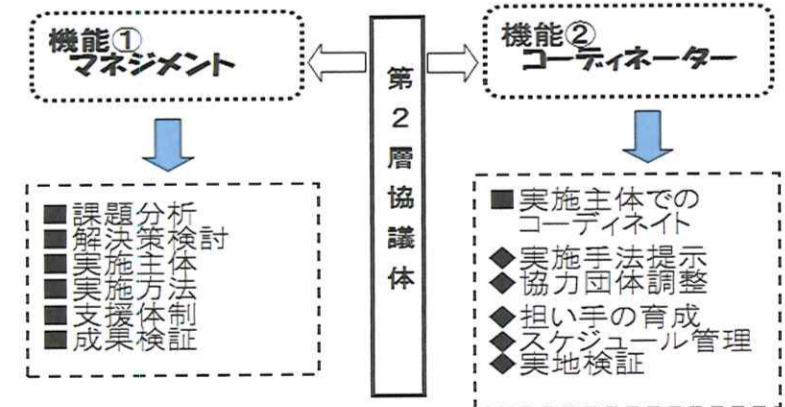
このため、昨年策定した行動計画を基盤に据えつつ、地域福祉を支える人づくりに力を入れていくと同時に南総地区が抱える課題の早期解決に向けて、マネジメントし、協力者のコーディネートをする機能が必要になってきます。

## 2019年度南総地区社会福祉協議会組織図



「介護予防」の基盤づくりを進めていく上で重要な仕組みと考えられます。

【イメージ図参照】



南総地区社協では、昨年度南総地区行動計画策定推進委員会と並行して第2層協議体の構築に向けた検討も進めてきました。

この結果、第2層協議体委員として、町会・小域福祉ネットワーク・子育て家庭支援員・民生児童委員・老人クラブ・地域包括支援センター・日赤奉仕団・地区社協から二〇名の委員を選出し、委員会を発足させ、具体的な取り組みを始めていくこととなりました。

この委員会では、当面検討すべき課題を整理しており、

- 心配ごとや悩みごとなどの相談体制の確立
- 一人暮らし高齢者及び高齢者世帯への支援強化(見守り支援・介護予防に向けた活動)
- 高齢者に対する日常生活支援(買物・日常生活・環境美化)
- 医療機関・医師不足による健康不安への対応

に関して、検討を進めるとともに、イメージ図に示した機能構築を同時に図っていくこととなります。今後も地域福祉の推進と発展のため、皆様方のご理解とご協力をお願い致します。

(編集委員)

## 編集後記

平成三十一年の幕開け後、折に触れ「平成最後の」という号令が掛けられ、さらに四月最後の週には「平成の大晦日」とも言われていました。

五月一日、いよいよ新元号の「令和」元年となりました。元号の由来は古書「万葉集」から引用されたとのことですが、何か古き日本の伝統が感じられるような気がします。平成年間にやるべき事がしっかりと出来たでしょうか。

南総地区社会福祉協議会も組織要員の一部異動がありました。新職務に就かれた方はこれまでの経験を生かし、更なる夢・希望を胸に挑戦意欲を持って進んで行かれることでしょうか。

(ボートとして生きていくと「ボートちゃんに叱られますよ」)

今後ともこれまで以上に紙面「ふれあい」の充実並びに当協議会の発展・向上のため、新会長を中心として編集委員一同心新たに取組んでまいりますので、宜しくお願い致します。

- 編集委員
- 中島 雅人 (戸田)
  - 河津 敏郎 (内田)
  - 伊藤 陽子 (寺谷)
  - 加藤 功 (牛久)
  - 大井 守 (鶴舞)
  - 金高 義幸 (平三)

## 通いの場 (月1回) 一覧 5月25日現在

地区	名称
牛久	シルバー西国吉通いの場
牛久	ふれあいサークル筋金近トレ部
牛久	牛久団地ふれあいクラブ
牛久	健
牛久	悠友の通いの場
鶴舞	下矢田球友同好会
鶴舞	寿会
鶴舞	池和田・矢田ほほ笑みの会
戸田	新町友の会
戸田	田村同好会
戸田	はなまる会
戸田	田村お茶の友会
戸田	クラフト紅葉会
戸田	新田あざみの会
戸田	若葉フレンドリー
戸田	双葉町会 梅の会
戸田	関サークル
戸田	第2はなまる会
寺谷	らくいき健康体操 通いの場

## なのはな館情報

### 無理なく楽しく介護予防

南部保健福祉センター(なのはな館)には、歩行用プール、トレーニングマシンなどがある健康増進室があるのをご存知ですか？

どちらも市民の介護予防および健康増進を目的としており、市内在住で、六十歳以上の方、もしくは生活習慣病やメタボリックシンドロームの疑いがある四十歳以上の方であれば、どなたでもご利用いただけます。(要登録申請/一回百円)

初めての方でも安心してご利用いただけるよう、スタッフにご参加ください。

※毎回好評の「ミニストレッチ教室」を、五月から、週三回開催する事になりました。日曜日も開催しておりますので是非ご参加ください。

一人ではなかなか運動が続けられない方、生活習慣病が気になる方など、これを機になのはな館で運動を始めてみてはいかがでしょうか？

また、毎週水・金曜日にはご家庭でも運動が気軽にできる「ミニストレッチ教室」や、毎月行なう「アクアウォーク教室」、「月例講習会」など、どれも大変好評をいただいております。

を行なってまいりますので是非ご来館ください。